

山行報告書

報告書作成

内田明秀

山名 [山域]	塩見岳 [南アルプス中部]	目的 [方法]	夏山合宿
登山期間	2013/7/27(土)~28日(日)	山行形態	1泊2日(テント泊)
参加人数	5人		

行動記録 ==:車 --:歩き ++:公共交通機関 TS:テントサイトor宿泊施設 (到着時刻、出発時刻)

【1日目】

岡崎市民病院(5:00)==0:05==岡崎IC(5:05)==0:50==恵那峡SA(555,610)==0:35==松川IC(6:45)==1:00==
鳥倉林道駐車場PKG(745,755)++-0:10++鳥倉登山口805,835--3:20--三伏峠小屋キャンプ場[TS1](11:55)

【2日目】

起床(2:30)--2:50-三伏峠小屋キャンプ場[TS1](4:10)--1:00--本谷山(5:10)--1:40-塩見小屋(650,700)--1:00-塩見岳
(8:00,840)--0:50-塩見小屋(930,950)--1:35--本谷山(1125,1130)==1:00==三伏峠小屋キャンプ場(12301315)==2:05==鳥倉



*塩川小屋から三伏峠のルートは道路崩落の為全面通行止め

アプローチメモ

- ・駐車場:30台程度
- ・三伏峠小屋:
100人収容
テント40張
- ・トイレ:PKG、鳥倉登山口、三伏峠小屋、塩見小屋
- ・温泉:松川温泉 清流苑 0265-36-2000
- ・伊那バス
南アルプス登山バス
鳥倉線 運行期間
H25年7月13日(土)
~8月25日(日)
の間の毎日運行
*本数が少ないので
要確認

日誌

駐車場に着く前から路肩に車が何台も止まっており駐車場に着くとほぼ満車で何とか車をとめる。予想外の臨時バスがあり鳥倉登山口までの40分間をあっというまに消化する。ただ便が極端に少なく運行期間も限られているので下調べが必要。バスをアプローチに使う山行も悪くない。本来の夏山合宿予定の立山から大きく南下したため南アルプス中部のこの山域は晴れのスタートとなった。車とバスでかなり標高を稼ぎ約標高1800mからの登山開始。樹林帯をゆく。道幅は一人が余裕を持って歩けるところがほとんどで道の状態も良い。ただ途中何度も現れる木製の階段が濡れてかなり滑りやすくなっており間隔をあけて歩かないと危険。道中割と正確な登山口から三伏峠までの進度が書かれた道標を参考にしつつ進む。急な坂も登りつつ3時間程度の歩行で三伏峠小屋キャンプ場に到着。ここは日本最高所の峠らしい。休日ということもあり既にテント場は埋まりつつあるところにテントを設営。その後10分程の距離にある水場に向かう。その途中鳥帽子岳への分岐のあたりにお花畑がありいろいろな高山植物が見ごろを迎えていた。また晴れたり曇ったりを繰り返していた天気もこの時は安定していかにも険しそうな塩見岳のピークがはっきりと見えた。そして食事宴会後早めの就寝。

2日目は2時30分起床で身支度を済ませ4時過ぎには行動を開始した。荷物を軽くするためテントに不必要なものを置いていき暗闇の中をヘッドランプの明かりを頼りに歩きたす。標高が2000mを超えていることもあってか夜の稜線歩きは風が冷たい。

30分ほどで徐々に空が明るくなり始め位置や天候の具合で日の出は見れなかったけれど時々森が開けた稜線から眺める周りの山々の夜が明けていく光景はとてもきれいだった。塩見小屋の少し手前から樹林帯から抜けて見晴らしの良い岩場の登山道になる。塩見岳のピークはどんどん大きくなっておりいよいよ目的地が近いという気になる。小屋で休憩を取って残りコースタイムにして80分の道を進む。歩き始めてすぐに三伏峠から見えていた険しい岩場に取りつく。鎖や梯子はないけれど両手両足をしっかりと使っていかないと登れず慎重に歩かないと石が下に転がっていくようなコースを進んでいく。高度感があり、景色はどんどん良くなっていきそれまでの道中あまり見られなかった高山植物をそこかしこに眺められる。そして塩見岳について西峰に到着。せっかくなので5メートルほど高い東峰にすぐ移動する。この日は若干雲がある程度の天気に落ち着いていたのでそこから眺められる景色はまさに絶景。仙丈ヶ岳や北岳などがすぐ近くに見れるほか割と遠くの山までもしっかり見渡せ富士山も大きく見れた。今いるピークから遠く山まで稜線が続いているのがしっかりと見えるのでこまでも歩いていきたくなる。そして山頂での時間を過ごし、下山を開始する。下り始めてすぐ山頂付近でライチョウの親子を見かける。三伏峠でテントと荷物を回収してまた下る。

行きに滑りやすかった階段も帰りは乾いており比較的歩きやすい。鳥倉登山口に到着してバスで来たアスファルトの道も下り駐車場に到着。予定していた小洪湖温泉は浴槽が一つしかなく男女一週に入浴できないということで清流苑に変更。天気かよければ南アルプスを一望できる温泉のようです。

参加者名